



卒業まであと〇日

毎日卒業式の練習が行われています。一步一步、階段を上るように課題をクリアしていき、より高みを目指している姿を見続けられることは、教師冥利に尽きるのかもしれませんが、6年生と在校生が向き合っている会場の作りも、輪になっていて気持ちが一つになります。

6年生には、胸を張って堂々と卒業証書を受け取ってほしいです。緊張するのは当たり前、少しぐらいときどきするときが、力を発揮できるとも言われています。30回以上卒業式を経験している私も、毎年緊張します。(今年は、式辞と証書授与があると思うと余計に。)

大切なのは、心を込めること。言葉に・態度に・声に……。三好小のみんなならできる。

備え万全、災害はいつ起こるか分からない！

地震から火事を想定した避難訓練を行いました。緊急地震速報を聞いて、素早く机の下に身を隠します。その後、地震によって火事が発生したため、煙を吸わないようにハンカチなどで口を覆い、「おかしもち」(おさない、かけない、しゃべらない、もどらない、ちかよらない)を合い言葉に校庭に避難しました。避難するときに、話し声が聞こえたので、反省を促しました。

何よりも代えがたい命に対しては、妥協せず真剣に取り組まなければいけません。軽々しく死を口にするものでもありません。

▽ 地震速報を聞いたら、揺れを感じたら
いち早く机の下に身を隠す。



△ 火事を見つけたら、大きな声で知らせることが一番。電気が通っているところならどこでも火事は起きます。

温故知新 その1

三好小の歴史の一部を紹介します。「教育百年の歩み 昭和49年三好小学校発行」より

右は、明治17年の卒業証書を活字にしたものです。

当時は進級・卒業を試験の結果で決めていたようです。そのためか、卒業の期日も様々あったようです。

卒業証
氏名
小 学 初 等 科 第 一
年 前 期 卒 業 候 事
明 治 十 七 年 一 月 二 六 日
栃 木 県 安 蘇 郡
第 二 四 番 学 区
岩 崎 学 校